

## 修学旅行提案書詳細について

県立西新発田高等学校  
校長 渡辺 昭彦

- 1 修学旅行 令和5年11月8日(水)～10日(金)の3日間(2泊3日)
  - 2 行先 東京方面
  - 3 予定人数 47名(生徒44名、引率教諭3名)
  - 4 予算 生徒一人当たりの上限 90,000円  
※ 下記の金額も含むものとする。但し、旅行実施時までには消費税増税の際、また参加人数が減少した場合(30～40人程度)でも予算内であること。
    - ・ 消費税及び地方消費税
    - ・ 各種保険料
  - 5 旅行企画について
    - (1) 次の目的が達成できる旅行企画とすること。
      - ① 首都圏の文化・産業・生活などに触れることで、本県の地域性や環境の違いを認識し、郷土のすばらしさや独自性を実感できる。
      - ② 様々な職場見学通じて、将来の職業(進路先)についての見識を深めることができる。
      - ③ 社会人になるためのマナー(テーブルマナー等)を体験できる。
    - (2) 移動交通手段について
      - ・ 往復ともに上越新幹線を利用する。
    - (3) 体験学習について
      - ・ 様々な職場(職業)の見学。(国会議事堂、最高裁判所、警視庁、証券取引所、造幣局、自動車工場、食品工場、物流企業等)
      - ・ 文化的施設(西洋美術館、国立博物館等)の見学やスカイツリーの構造体の見学。
      - ・ テーブルマナー講習。
    - (4) 旅行行程および宿泊について
      - ・ 宿泊は同一宿舎での2連泊を希望。
      - ・ 2日目は東京ディズニーリゾートを主とする。  
(新型コロナウイルスの影響で難しいようでしたら、代替案をお願いします。)  
例→他の体験施設や東京の名所巡り等
    - (5) 添乗員について
      - ・ 複数の添乗員が、全日程同行する。
    - (6) 荷物の配送について
      - ・ 往復ともに、あらかじめ荷物の配送を行う。
- ※その他
- ・ 上記仕様以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
  - ・ 事前学習会(令和5年9～10月の予定)の企画内容も提案すること。